

令和2年11月3日

関係者各位

在ミャンマー日本国大使館附属ヤンゴン日本人学校
学校運営委員長 北尾 敬介
学 校 長 刑部 之康

ヤンゴン日本人学校幼稚園閉園のお知らせ

平素より皆様にはヤンゴン日本人学校幼稚園の運営に多大なご協力をいただき誠にありがとうございます。
ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

この度、令和4（西暦2022）年3月末をもちましてヤンゴン日本人学校幼稚園を閉園する事となりました。

ヤンゴン日本人学校運営委員会として、新型コロナウイルス感染症の感染拡大にともなう在籍者数の減少というこれまでにない苦しい本校の経営状況を鑑み、長い時間をかけて検討を重ねたうえ判断いたしました。その後、名誉校長である在ミャンマー日本国大使館丸山市郎特命全権大使のご同意を得、設立母体であるヤンゴン日本人会（10月度日本人会役員会）のご承認を得ました。

何卒、関係の皆様のご理解を賜りたくお願い申し上げます。

【閉園理由】

- (1) 日本人学校全体の在籍者数減少により、今後の学校経営の安定が困難となっており、回復の見通しが立たない。
- (2) 文部科学省では、在外教育施設としての幼稚園の設立は認可しておらず、したがって政府援助は全くない。これまで幼稚園経営はヤンゴン日本人学校の独自経営であり、幼稚園の独立採算経営ができていなかった。
- (3) 設立当時、ミャンマー（当時の国名はビルマ）においては日本人幼児を受け入れられる幼児教育施設がなかったことから、日本人会の強い要望として設立された経過がある。しかし昨今は、インターナショナルスクール系の幼稚園や、日本人経営の幼児教育施設が設立され、日本人幼児を受け入れる選択肢が増えてきていることから、日本人学校が幼稚部を併設することの役割は終えたと考えられる。

これらのことを理由として、令和3（西暦2021）年度の年少組・年中組の新規募集を停止し、現在の年中組が卒園する令和4（西暦2022）年3月末までは年長組だけの幼稚園運営を継続いたします。

ご入園いただいている皆様、新しく入園を希望されていた皆様には、多大なご迷惑をお掛けしますことお詫び申し上げます。

これまでヤンゴン日本人学校幼稚園の運営にご支援、ご協力いただきました皆様には、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。